****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第３８８号）★☆★☆★【発行日：2022 年 11 月 22 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1．素形材技術研修講座「鋳鉄の生産技術」のご案内
Ａ-2．オンライン素形材技術セミナー
「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション(DX)
～　まず、デジタル化からスモールスタートしよう！　～」募集締切延長！

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1．月刊誌「素形材」令和４年 11 月号（Vol.63,No.11）　New★
Ｂ-2．「新版 鋳鋼の生産技術」（令和４年７月発行）

Ｃ．素形材業界関連－募集・トピックス－【●●☆●】
Ｃ-1．金属学会シンポジウム「タングステン材料科学」開催のご案内　New★
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-2．「難削材とその加工技術 - 加工の基礎から知能化まで」
【公益社団法人精密工学会】【公益財団法人 精密測定技術振興財団】
Ｃ-3．第 427 回講習会「表面を知的に考える - 精密工学的テクスチャリング考」
【公益社団法人精密工学会】

Ｄ．素形材産業政策関連－トピックス・募集等－【●●●☆】
Ｄ-1.統計　【経産省】New★
Ｄ-2．経済産業省本館ロビーにて「素形材産業技術賞」の展示を行います
【経産省】New★
Ｄ-3．次世代半導体の設計・製造基盤確立に向けた取組について公表します
【経産省】New★
Ｄ-4．エネルギーといえば、これ！　【経産省】New★
Ｄ-5．第３回「アトツギ甲子園」を開催します　【経産省】New★
Ｄ-6．11 月は「下請取引適正化推進月間」です！　【経産省】

※※※

■プログラム
コーディネーター　(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏

令和5年1月12日(木)オンライン研修講座
1.鋳鉄の材質及び基礎技術【鋳鉄の組織及びねずみ鋳鉄の材質と用途】
岩手大学　堀江　皓　氏
1.鋳鉄の材質及び基礎技術【球状黒鉛鋳鉄の材質と用途】
岩手大学　堀江　皓　氏
2.鋳鉄溶解の基礎【誘導炉溶解の実際】
草野産業(株)　鈴木敏光　氏
2.鋳鉄溶解の基礎【キュポラ溶解の実際】
(株)ナニワ炉機研究所　村田博敏　氏

令和5年1月19日(木)オンライン研修講座
3.溶湯処理【接種、脱硫、黒鉛球状化処理、CV化処理】
岩手大学　小綿利憲　氏
4.鋳造方案の考え方と欠陥対策【鋳造方案の考え方】
(有)張技術事務所　張　　博　氏
4.鋳造方案の考え方と欠陥対策【鋳造欠陥とその防止策】
(有)張技術事務所　張　　博　氏
4.鋳造方案の考え方と欠陥対策【CAEと鋳造方案】
クオリカ(株)　木下文昭　氏

令和5年1月24日(火)オンライン研修講座
5.造型技術の基礎【生型造型法の砂管理と造型】
(公社)日本鋳造工学会　佐藤和則　氏
5.造型技術の基礎【自硬性鋳型の砂管理と造型】
(株)木村鋳造所　菅野利猛　氏
5.造型技術の基礎【中子の砂管理と造型】
(公社)日本鋳造工学会　佐藤和則　氏
6.品質管理とQC7つの道具
小林技術士事務所　小林良紀　氏
6.品質管理と品質保証【組織試験、機械的性質試験】
元 日立金属(株)　五十嵐芳夫　氏

令和5年1月26日(木)集合型研修講座
6.品質管理と品質保証【非破壊検査】、全体のまとめ
(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏
工場見学　(株)ハイキャスト

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1378/20221104120718737.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞

Ａ-2. オンライン素形材技術セミナー

「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション(DX)

～　まず、デジタル化からスモールスタートしよう！　～」募集締切延長！

デジタル技術の急速な進展にともない、従来の産業構造がダイナミックに変わろうとしています。このような中で我が国の製造業が生き残りを図るには、デジタル技術を積極的に活用して自らの競争力を高め、市場における優位性を確立することが求められます。この変革への仕組み創りの一つがDXです。中小プレス企業といえども、このDXへの挑戦は避けては通れない状況にあります。本技術セミナーは、中小プレス企業をはじめ製造業に関わる経営者・責任者の方々にデジタル化とDXの必要性・重要性を認識していただくことを目的とし、すでに先進的に取り組んでいる企業のデジタル化の進捗状況を参考として紹介します。この講演を基にして中小プレス工場のDX実現への筋道を探ります。多数のご参加をお待ちしています。

＊＊＊11月25日(金)まで募集締切を延長します。＊＊＊

●日　時　　令和4年11月30日(水)　　13：00～16：50

オンラインセミナー（Cisco Webex Meetingsを使用）

●プログラム

コーディネーター　元湘南工科大学　片岡　征二　氏

１．基調講演：「DXの必要性」と「アンケートに見る実際との解離」

元湘南工科大学　片岡征二　氏

２．プレス企業におけるデジタル技術の導入事例紹介

①“金型見守りシステム”から製造現場DX活動へ

日進精機(株)　加藤忠郎　氏

② IoTGOの導入と今後

久野金属工業(株)　久野忠博　氏

③ ダイセットのDXによるスマートな生産環境の実現

(株)ヤマナカゴーキン　金　秀英　氏

④ サーボプレスを活用したデジタル化事例

(株)放電精密加工研究所　稲田篤盛　氏

３．プレス業界のデジタル化からDX化へ進展するための戦略

東京都立大学　楊　　明　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1225/20220929154133605.pdf

【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部

e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

【主な掲載内容】
◆特集　熱処理におけるカーボンニュートラルへの取組み
◇結晶粒超微細化による熱処理プロセスの革新
◇熱処理工程の簡略化・省略化を目指した高強度肌焼鋼「ECOMAX」
◇熱処理炉の脱炭素対応技術について
◇大同特殊鋼製焼鈍炉における脱炭素の取り組み
◇製鋼用アーク炉でのスクラップ予熱によるカーボンニュートラルへの取組
◇高周波誘導加熱装置を用いたアルミニウム合金の熱処理効率化
◆政策 TREND
◇物流 2024 年問題、ガス事業法の改正について
◆シリーズ「ノベーションを創出する素形材産学連携」第 16 回
◇山形県工業技術センターにおける産学官連携の取組
◆TOPICS
◇「特別講義」第 46 回　自動車用超高強度鋼部材を製造するプレス成形技術

他、随想、文献速報、素形材工業生産実績などを掲載

■バックナンバーも含め、下記よりお申込みいただけます。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/

【申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 業務部
e-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp
∞∞∞

【サイズ】 A4判　276頁
【価　格】 本体価格　5,000円　（消費税込み5,500円）
※賛助会員（特別賛助会員・一般賛助会員）は50%割引、
協賛会員は10%割引で、ご購入頂けます。
【申込み・問合せ先】
一般財団法人　素形材センター　企画部
E-mail：kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

◆参加費：会員（賛助会員および協賛団体会員を含む）17,000 円
　　学生会員 2,000 円，非会員 31,000 円，学生非会員 7,000 円
◆申込締切：2022 年 12 月 21 日(水)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/426.pdf
∞∞∞

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html
∞∞∞

https://www.meti.go.jp/press/2022/11/20221104008/20221104008.html

∞∞

D-6. 11月は「下請取引適正化推進月間」です！ 【経産省】

中小企業庁及び公正取引委員会は、下請取引の適正化について、下請代金支払遅延等防止法（以下「下請法」という。）の迅速かつ的確な運用と違反行為の未然防止、下請中小企業振興法（以下「下請振興法」という。）に基づく振興基準の遵守を指導すること等を通じ、その推進を図っています。特に、毎年11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請法の普及・啓発事業を集中的に行っています。本年度は以下の取組を行います。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2022/10/20221005003/20221005003.html

****

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
次回をお楽しみに！

■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HPリンク先」
を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。

■登録内容の変更､配信停止希望はこちら(お問い合わせフォーム)からご連絡下さい。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/5/

■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
gyoumu@sokeizai.or.jp

■メルマガ 素形材は、今回で第３８８号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

****

■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館3階 301号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/

****

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。